



取扱説明書 NS-F301C

210万画素全天候小型暗視カメラ

屋内 / 屋外用



もくじ

はじめに	3
安全のための注意	3
免責事項	3
箱の中身をご確認ください	4
接続図	5
各部名称と機能	6
寸法および名称	7
可動部分の操作方法	8
カメラの可動について	9
設置例	10

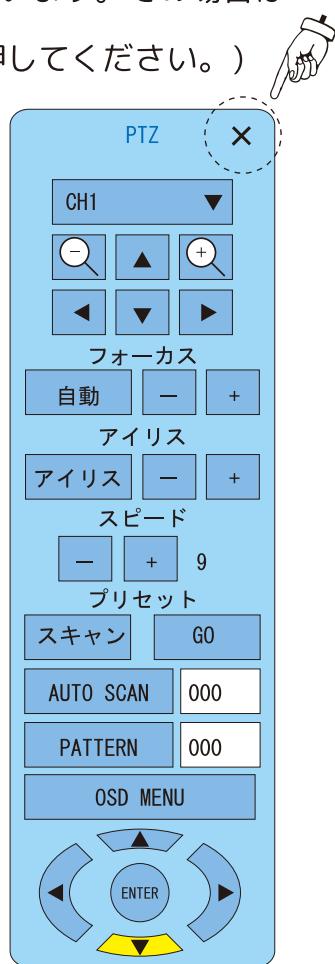
※ご注意※

本製品を NS-6043AHR と接続した場合、

リモコンの **P/T** を押したり、モニター上の  をクリックしますと、

下図のリモコンが表示されてしまいます。その場合は「**X**」でお閉じください。

(リモコンの場合は、「Menu」を押してください。)



はじめに

本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品を安全に正しくお使いいただくためにも、ご使用前に必ず本書をお読みください。

設置する前に

室内にてカメラと付属のケーブルを専用 DVR(NS-6043AHR) や専用 4 分割器 (NS-400SP) に接続し、電源を入れてお手元で映像を確認してください。(P5 参照)

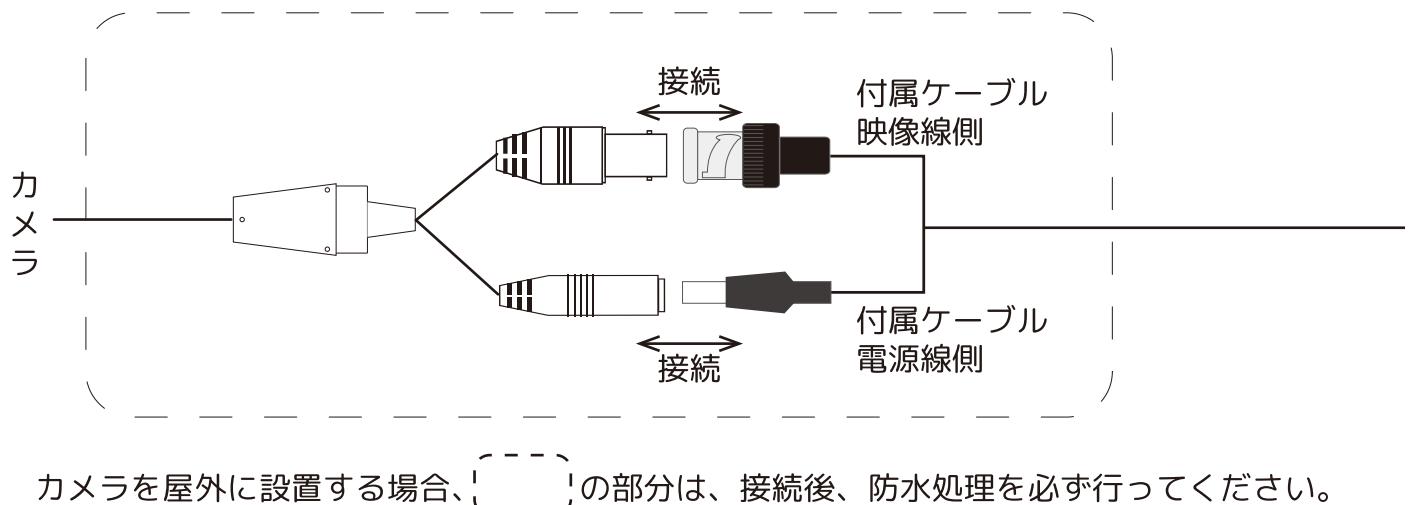
安全のための注意

ご使用の前に、この『安全のための注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

- 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの (DC12V) を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
- カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
- 濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
- 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
- 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
- 分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。
- 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
- 万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
- カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直射日光などの強い光が入るところでの使用は避けてください。

<屋外設置時の注意事項>



免責事項

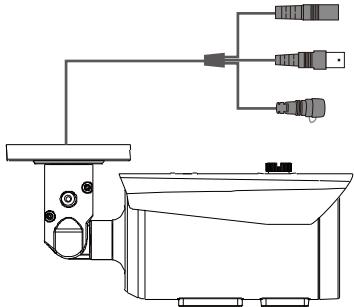
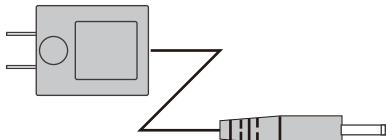
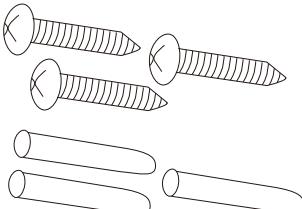
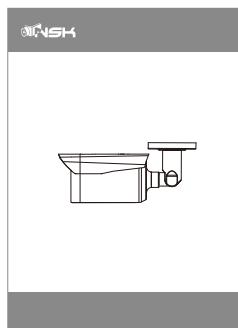
■ 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。

■ 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。

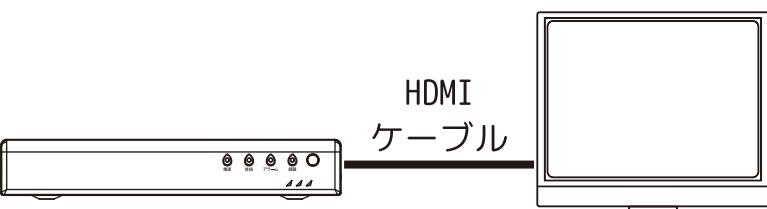
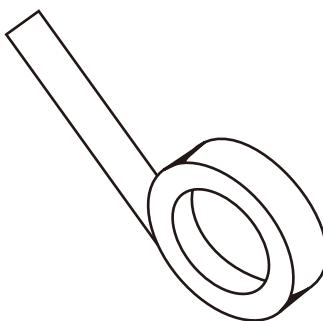
■ 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。

※本書に掲載された絵図は全てイメージです。また、仕様は予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

箱の中身をご確認ください

カメラ	1.8m(12V/1A)AC アダプター	20m カメラケーブル ※延長不可
		
本機専用六角レンチ	カメラ用ビス・アンカー(各3本)	取扱説明書兼保証書(本紙)
		

別途ご用意ください

録画装置類・TV/モニター・HDMIケーブル	防水テープ
 <p>推奨：NS-6043AHR(録画装置) NS-400SP(四分割器)</p> <p>映像を表示させるには「録画装置や分割器」とフルハイビジョン対応モニターが必要です。対応したモニターであるか必ずご確認ください。</p>	 <p>屋外設置の方は必ずご用意ください。</p>

接続図 NS-F301C と NS-6043AHR/NS-400SP との接続例

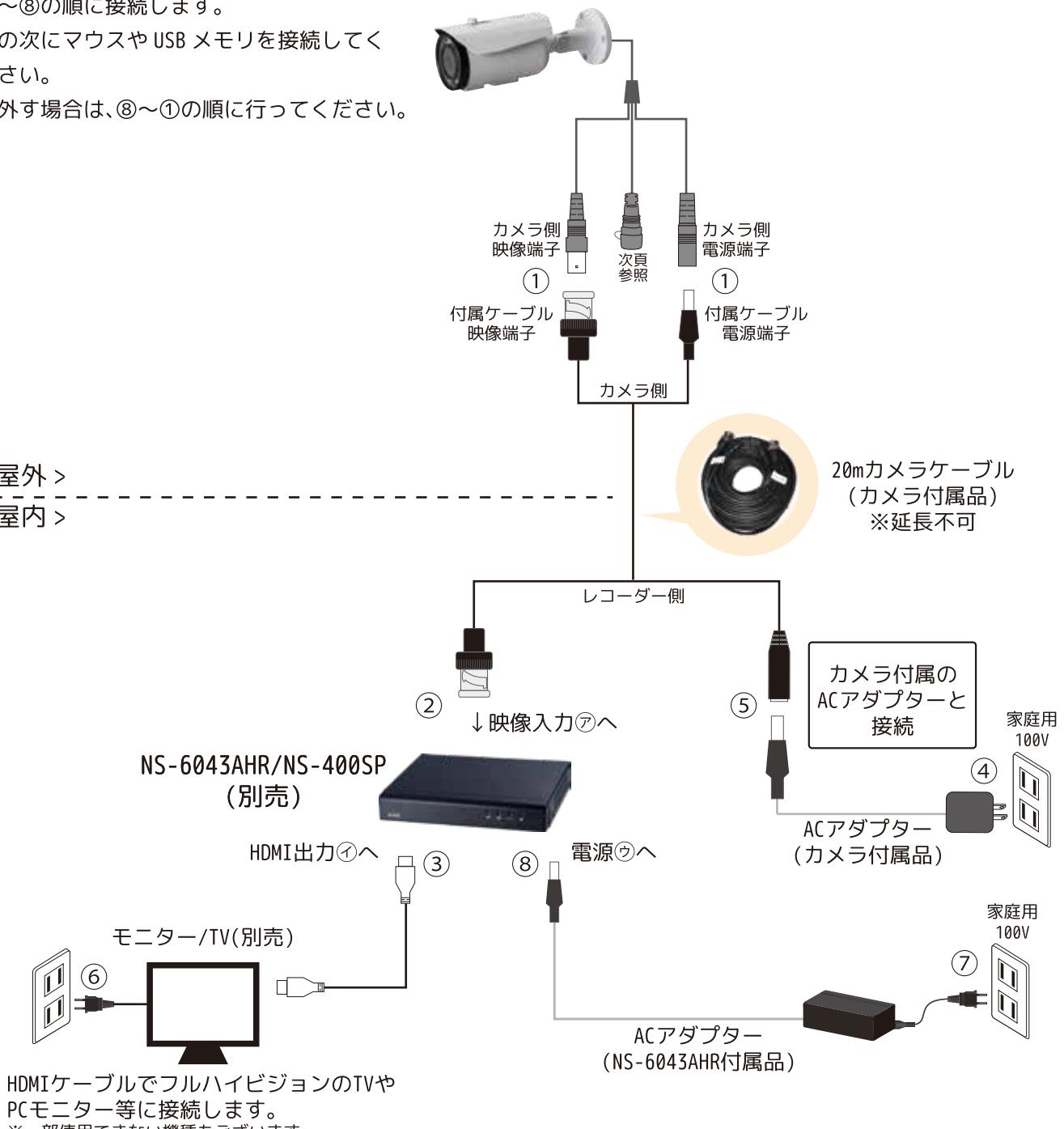
①～⑧の順に接続します。

⑧の次にマウスやUSBメモリを接続してください。

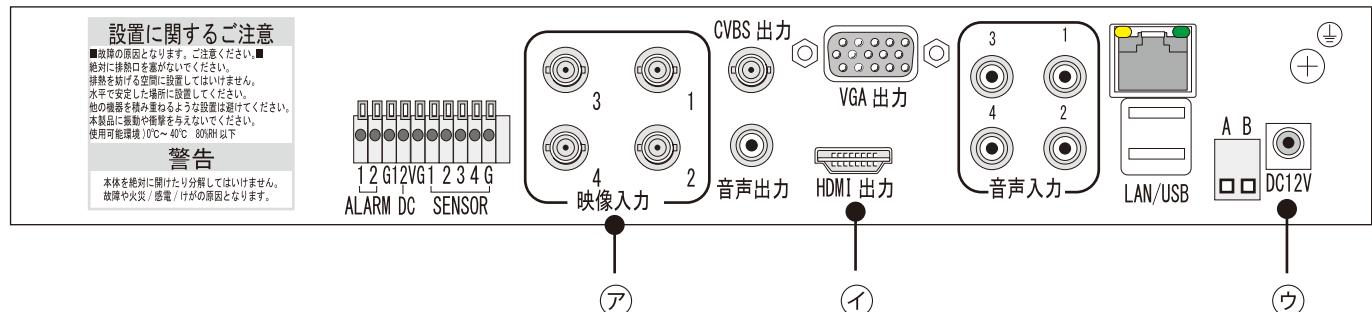
※外す場合は、⑧～①の順に行ってください。

<屋外>

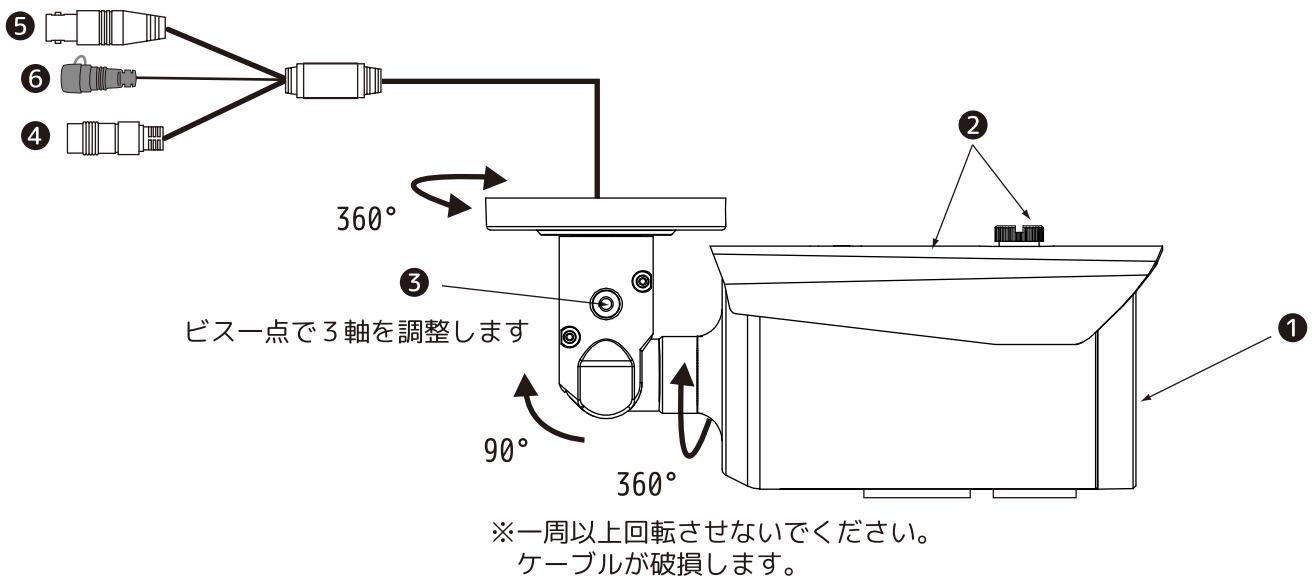
-> 屋内 >



NS-6043AHR_背面



各部名称と機能



①レンズ

②フード / フード固定ネジ

③角度調整部 (緩めるビスは③の 1 点のみです)

付属の六角レンチで緩めて、撮影角度を調整します。

可動域は上記表示となります。

④電源端子 電源アダプターを接続します

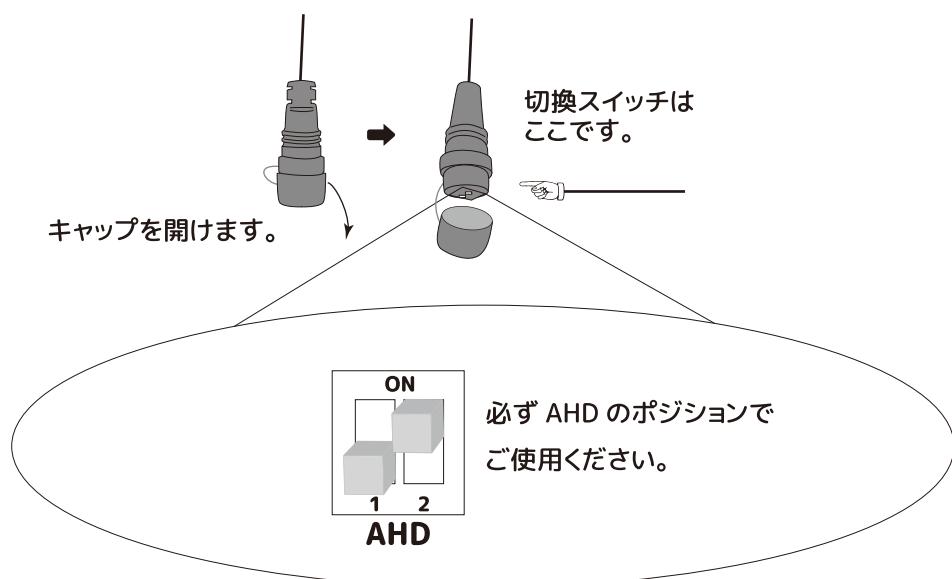
⑤映像端子 AHD 信号を出力します。

⑥切換スイッチ (ディップスイッチ) 信号を切り替えます。

※AHD 以外の切り替えをされると、映像が映らなくなります。

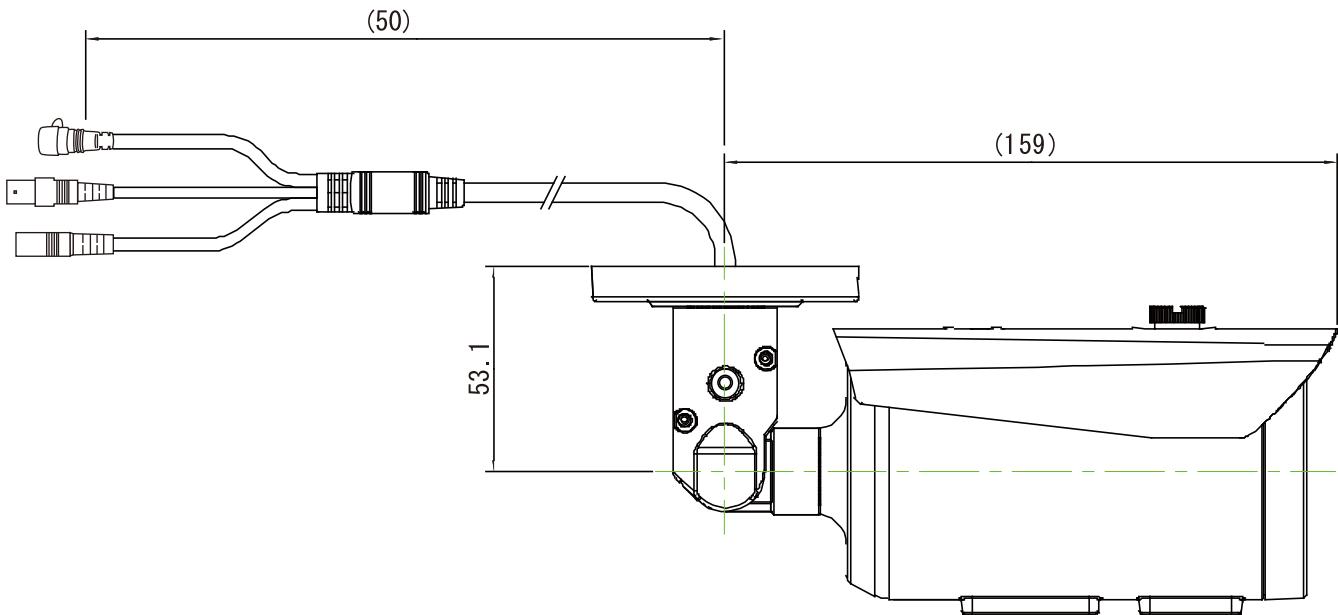
映像が映らない場合は、この切換スイッチをご確認ください。

(切り替え後は、一度カメラの電源を抜き差してください。)

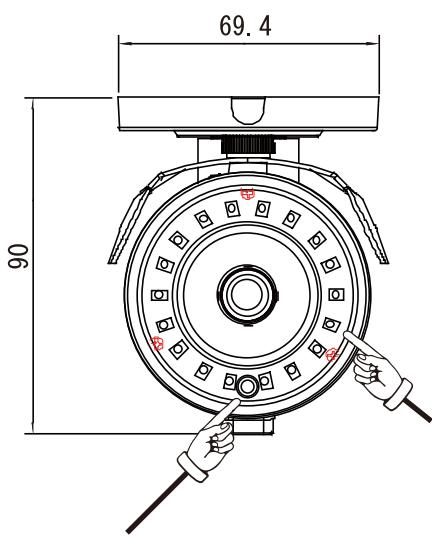


寸法および名称

○側面



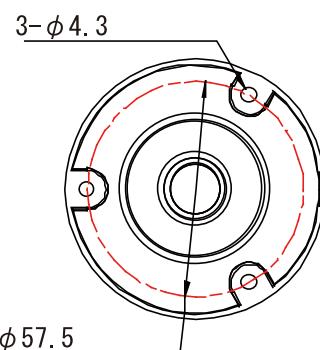
○前面



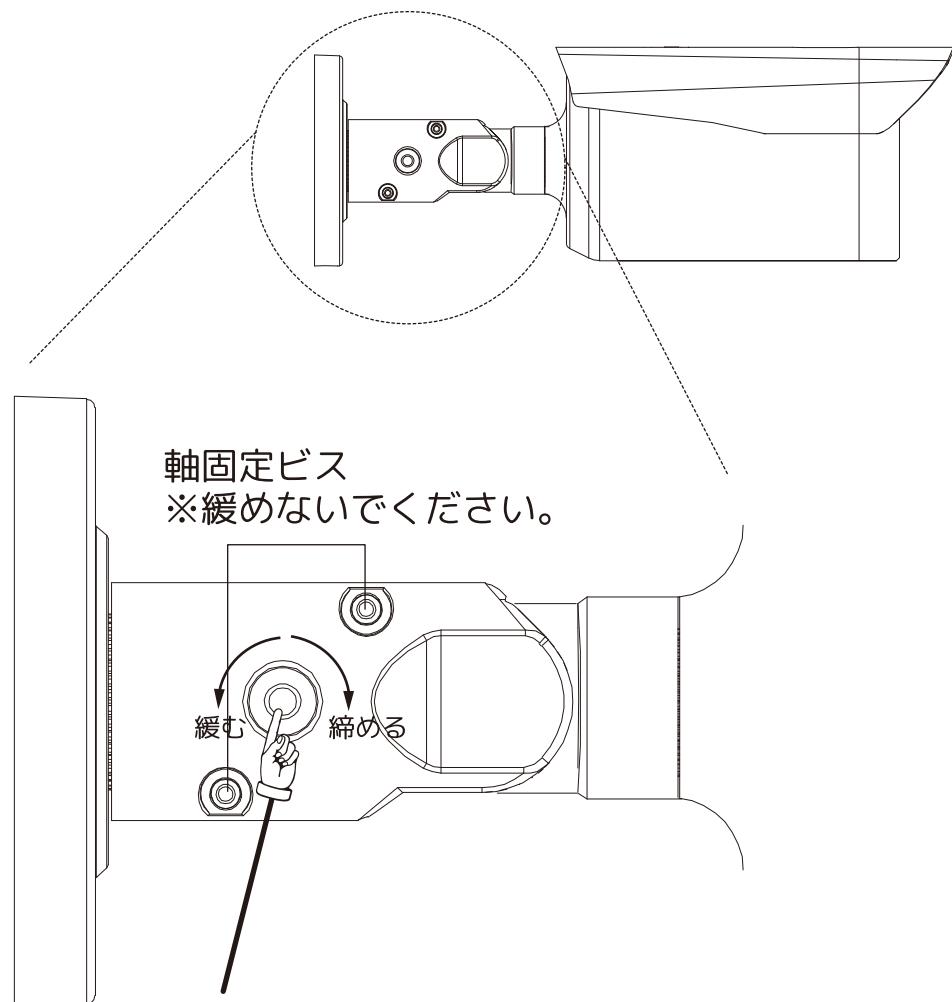
IR(赤外線)LED：
赤外線(x24)を照射します。
照射時はLED本体中心部が小さく赤く点灯します。

照度(CDS)センサー：
暗さを感じて、モノクロ(IR照射)に切り替えます。

○背面(取付面)



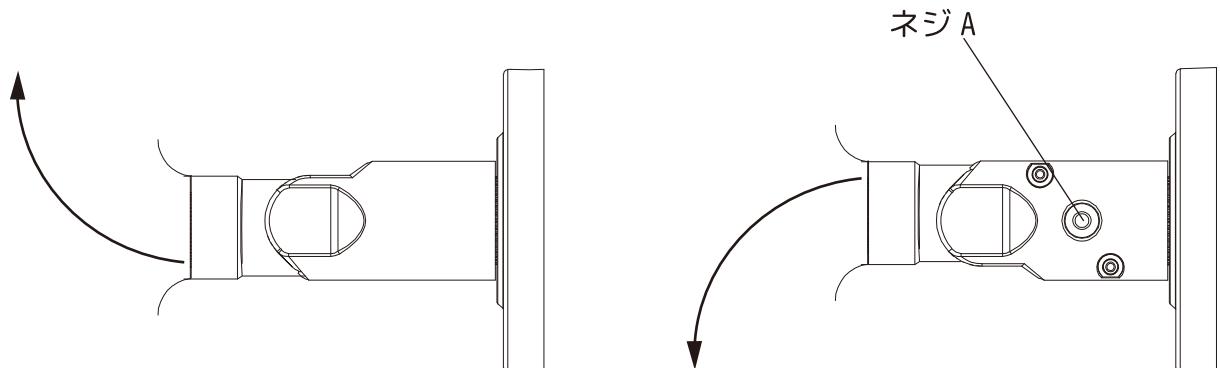
可動部分の操作方法



軸固定ビス
※緩めないでください。

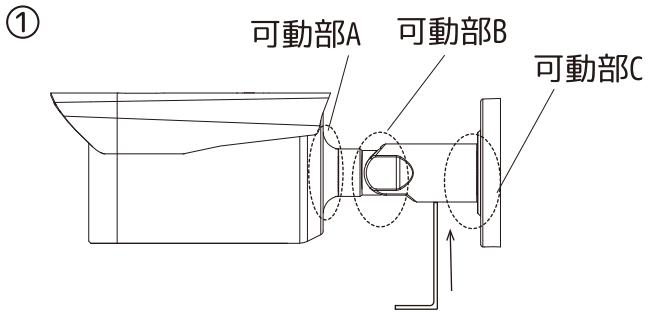
ネジ A
この部分を付属の六角レンチで緩めることで、
カメラの方向を変えることができます。

3箇所の可動部が全て緩みますので、自在に方向が変えられます。
注) 緩めすぎるとネジは外れてしまいます。紛失するとカメラは
固定できなくなりますので、ご注意ください。



ブラケット部はそれぞれ可動域が違います。
図のように、一方には曲がりますが、反対方向へは曲がりません。
カメラを向けたい方向に対応した面を、ブラケット部を回転させて
操作してください。 ※P9 参照

カメラの可動について

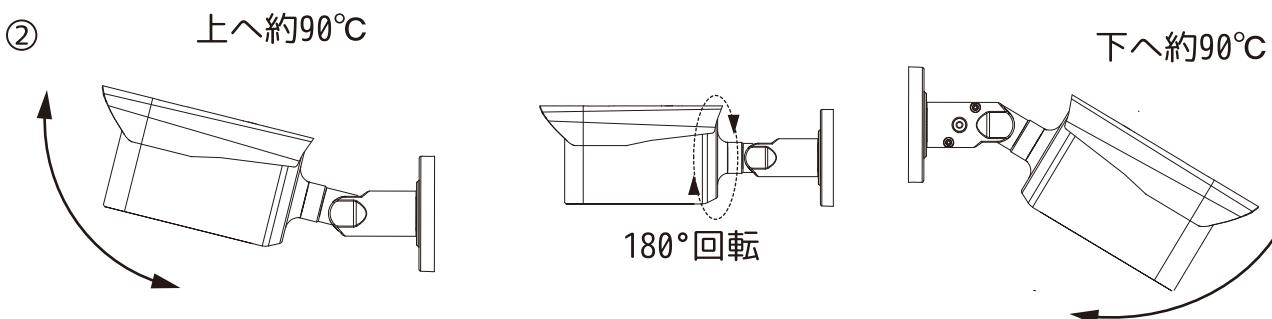


可動部A：カメラを回転させます。

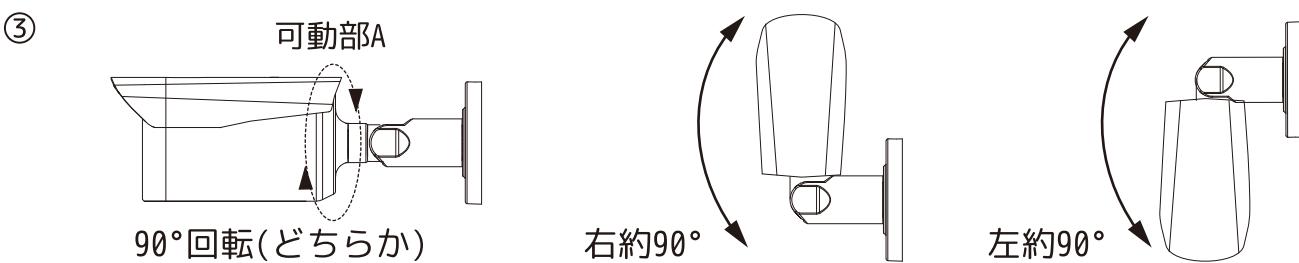
可動部B：カメラを上下左右に向けます。

可動部C：取付面を回転させます。

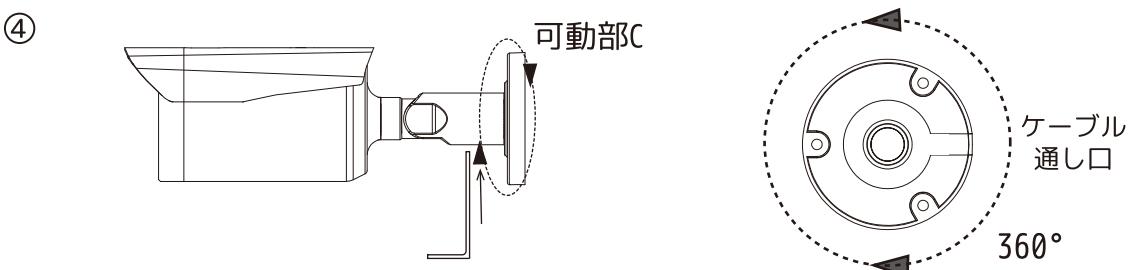
ブラケットのネジAを付属の六角レンチで緩めるまたは締めることによって、可動部A、B、Cを全て動かすまたは固定することができます。



ネジAが緩んだ状態で、可動部Bを曲げてカメラを下に動かします。
上に動かす場合は、可動部Aを180°回転させてください



左右(水平方向)にカメラを動かす場合は、可動部Aを90°回転させ、カメラを左右に振り向けます。斜め下に向ける場合は、②③を同時に行います。



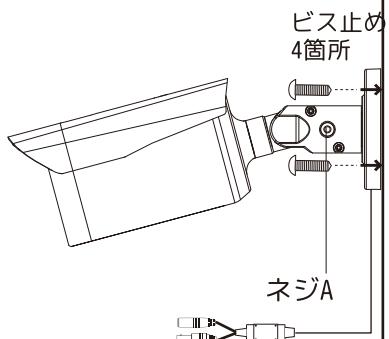
ネジAを付属の六角レンチで緩めることによって、取付面が360°回転します。
ケーブル通し口の位置を変更する際に使用します。

※設置前に必ずモニターに映し、設置位置や向きを確認して下さい。

※ケーブルをねじり過ぎないようにご注意ください。

設置例（ケーブルを壁に穴を開けないで設置する場合）

壁面に設置する場合

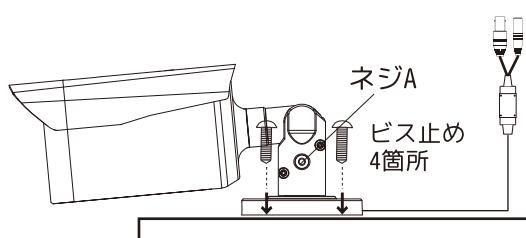


壁面に設置する際は、図のように設定ビスを使用してください。

※ビスは取付面の素材に合ったものを用意いただけないとよりしっかりと固定できます。

向きを変える場合は、P9の②、③の操作を行ってください。

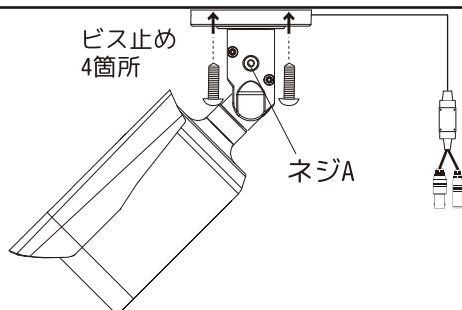
平面に設置する場合



平面に設置する際は、図のように設置ビスを使用してください。

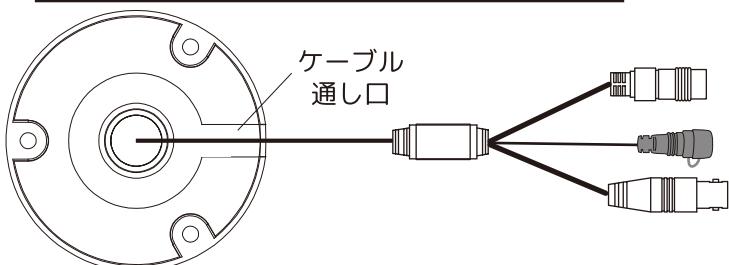
本機器は図の角度以上に下方向へ曲げることはできません。

天井に設置する場合



天井面に設置する際は、図のように設置ビスを使用してください。

向きを変える場合は、P9の②、③の操作を行ってください。



※各図のケーブルは、ケーブル通し口から壁面を伝うように設置します。その際は、P9④を参照し、あらかじめ決めてあるケーブルの配線方向へ、ケーブルを伝わせてください。

※本製品を屋外で長期間使用される場合、直接日光や雨により設置面などが劣化しカメラの落下事故につながる可能性があります。設置場所は安全な場所を選択し、定期的な点検をお願いいたします。

※イラストはイメージです。また、切換スイッチのイラストは一部省略しております。ご了承ください。

memo